

2024.01.04

発行人：八幡平DMO 小原 美也子  
八幡平市地域活性化企業人 鈴木彩香

〒028-7302

岩手県八幡平市松尾寄木第一地割590番地497

(ノーザングランデ八幡平内)

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

2024年は、観光施策を根本から見つめ直し、  
高付加価値旅行のモデル観光地として八幡平が新たに飛躍する礎づくり元年となります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社八幡平DMO 代表取締役 寺田匡宏

### ◆「モデル観光地事業」 進捗のご報告

11月28日の八幡平市観光協議会において、「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地事業に関し、**八幡平市観光の「ウリ」に係る意見交換**を実施。また、12月18日には**市内の事業者様にお声がけして意見交換会**を開催しました。

1月23日には青森県十和田市で、第3回地域連携意見交換会を実施し、マスタープランの素案等について検討していくこととなります。(畑)

### ◆「国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業」 進捗のご報告

八幡平は「国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業」地域に4年連続で採択されています。  
**地域一丸となって取り組むスキー場を「世界に誇れるスノーリゾート」へ**を合言葉に、観光庁において募集された事業において14か所のうちのひとつとしてだけでなく、「滑りを求め、ヨーロッパアルプスやロッキー等と比較して日本を来訪しようとする者を惹きつけるスノーリゾート」であるカテゴリー1【自然を未来につなぐまち～Natural Resort八幡平として稼げるリゾートへ】として採択されています。

現在**補助金ありきではなく、スノーリゾートがある地域として地域への経済効果をどのように果たしていくか**というテーマをもって活動しています。

今年は安比高原スキー場において、インバウンド向けに放送設備の新設、レンタルやスキースクールの改装などをおこなっています。(清永)

※事業の詳細につきましては観光庁HPにてご確認ください。

URL：[https://www.mlit.go.jp/kankocho/page04\\_000220.html](https://www.mlit.go.jp/kankocho/page04_000220.html)

### ◆八幡平共通リフト券の販売が始まりました

インバウンド旅行者向けに、八幡平リゾートパノラマスキー場／下倉スキー場／安比高原スキー場の3つのスキー場共通で使える3日券・5日券・7日券の共通リフト券の販売を始めました。

今年は、インバウンドの個人旅行者がよく使用しているOTA(オンライン予約システム)のうち、**Wamazing / Webket (JTB) / viator**で本共通券の販売をしています。

販売成果については、おって皆様へご報告ができればと思っています。(平井)

## ■台湾人個人旅行者向け「北東北レンタカー旅行PR事業」 進捗のご報告

台湾人旅行者に向け、北東北をレンタカーで気軽に周遊観光してもらおうと、VISITはちのへ、秋田犬ツーリズム、かづのDMOと連携して昨年秋に実施していたスタンプラリー事業。ご協力いただいた事業者の皆様ありがとうございました。

春の観光に向け、レンタカー観光に関するアンケートを台湾向けに1月末まで実施中です。FITの周遊拡大に向け、認知度向上に貢献します(畑)

## お知らせ

### ■冬季・盛岡駅⇄スキー場間バスのご案内(柴田)

岩手県北バスでは、冬季間に盛岡⇄安比高原、盛岡⇄八幡平温泉郷へ高速道路を利用した直行便を運行しています。

#### 【利用例】

1日目：八幡平マウンテンホテルから8:30発で安比高原へ

または1日目：安比高原の宿泊施設を9:40～9:52の出発で八幡平温泉郷へ

→宿泊した翌日に別のスキー場へ。そのスキー場から盛岡駅へバスで帰路に。

#### 【お得なバスとスキー場のリフト券のセット券も販売しています】

今年度から**スマホで購入と乗車券の発券が完結するデジタルチケットの販売**も始めました。

※リフトチケットは窓口での引き換えが必要

決済に不安のある外国人のお客様にも是非ご案内下さい。



<スキー&スノーボードセット券>



<デジタルチケット案内>



<冬季バスのチラシ(印刷用)>